

日頃の保健指導や健康教育でなかなかうまくいかないとお悩んでいませんか。健康無関心層の意識・行動改善において、ナッジ理論の活用が期待されています。産業保健師は日々、従業員のヘルスリテラシーの獲得・向上、職場の健康づくりのための支援活動を行っていますが、より効果的な産業保健活動に向けて、ナッジ理論をどのように活用したらよいのでしょうか。本研修会では、行動経済学に基づくナッジ理論の基本的な考え方や実際の活用方法について学んでいきます。講師には、帝京大学大学院公衆衛生研究科の福田先生をお招きしました。ナッジ理論を正しく理解し、新しい働きかたにおける産業保健活動に活用しましょう。



講演の後には在宅勤務の無関心層へどう働きかけるか、  
帝京大学大学院公衆衛生学研究科の金森悟先生を  
交えてのトークセッションを予定しています！

講師：福田 吉治 氏

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

## — 産業保健師活動のあり方の本質に迫る —

# 多様な働き方になった健康無関心層にどう働きかけるか、 ナッジの活用を通してヒントを得る

**日時** 2020年11月24日(火) 19:00-21:00

**方法** ZOOM ウェビナー **対象** 産業保健分野で活動する産業保健師

**参加費** 日本産業保健師会会員限定 無料 **定員** 300名 先着順

**申し込み方法** メルマガ10月号にてお知らせいたします

**申込〆切** メルマガ10月号にてお知らせいたします

日本産業保健師会

検索

申込 問い合わせ先:

日本産業保健師会 事務局代行(株式会社 創新社) 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海ビル8階  
Tel.03-5521-2881 / Fax.03-5521-2883 E-mail: office@sangyohokensi.net URL: http://sangyohokensi.net



働く人の健康を支援する  
一般社団法人

# 日本産業保健師会

The Japanese Association of Public Health Nurses for Occupational Health